

【参考資料】

大阪市におけるHIV感染者・エイズ患者の状況について（令和2年）

大阪市におけるHIV感染者・エイズ患者（令和2年第1週～53週）の報告状況は次のとおりです。

（1）年次別推移

区分	HIV感染者 報告数	エイズ患者 報告数	合計
～平成元年	0	0	0
平成2年	3	2	5
平成3年	4	1	5
平成4年	14	3	17
平成5年	7	1	8
平成6年	14	4	18
平成7年	7	1	8
平成8年	5	2	7
平成9年	13	6	19
平成10年	25	5	30
平成11年	30	13	43
平成12年	31	7	38
平成13年	58	17	75
平成14年	55	16	71
平成15年	68	11	79
平成16年	99	17	116
平成17年	100	16	116
平成18年	118	12	130
平成19年	130	28	158
平成20年	164	31	195
平成21年	147	45	192
平成22年	165	49	214
平成23年	140	50	190
平成24年	108	32	140
平成25年	145	40	185
平成26年	130	42	172
平成27年	149	41	190
平成28年	119	31	150
平成29年	100	33	133
平成30年	95	28	123
平成31年	87	20	107
令和2年	75	19	94
合 計	2405	623	3028

（2）感染経路別 HIV感染者・エイズ患者報告数

区分	HIV感染者 報告数	エイズ患 者報告数	合計
異性間性的接触	6	4	10(10.6%)
同性間性的接触	58	12	70(74.5%)
静注薬物使用	0	0	0(0.0%)
母子感染	0	0	0(0.0%)
凝固因子製剤(注)	0	0	0(0.0%)
その他	3	1	4(4.3%)
不明	8	2	10(10.6%)
合 計	75	19	94

（3）年齢区分

区分	HIV感染者 報告数	エイズ患 者報告数	合計
20歳未満	0	0	0
20歳代	31	2	33
30歳代	23	2	25
40歳代	15	7	22
50歳代	3	7	10
60歳以上	3	1	4
合 計	75	19	94

（4）国籍・性別

区分	HIV感染者 報告数	エイズ患 者報告数	合計
男性（日本人）	64	15	79
（その他）	8	3	11
（不 明）	0	0	0
女性（日本人）	2	1	3
（その他）	1	0	1
（不 明）	0	0	0
小計： 男性	72	18	90(95.7%)
女性	3	1	4(4.3%)
合 計	75	19	94

（5）感染地域別

区分	HIV感染者 報告数	エイズ患 者報告数	合計
国 内	63	16	79
海 外	2	1	3
不 明	10	2	12
合 計	75	19	94

注）後天性免疫不全症候群の予防に関する法律施行後（平成元年2月17日以降。平成11年4月1日より「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に統合）血液凝固因子製剤が原因とされる方は、法による報告から除外されています。

大阪市におけるHIV感染者・エイズ患者の状況について（令和2年）

大阪市におけるHIV感染者・エイズ患者（累計：平成元年2月17日～令和2年12月31日）の報告状況は次のとおりです。

（1）年次別推移

区分	HIV感染者 報告数	エイズ患者 報告数	合計
～平成元年	0	0	0
平成2年	3	2	5
平成3年	4	1	5
平成4年	14	3	17
平成5年	7	1	8
平成6年	14	4	18
平成7年	7	1	8
平成8年	5	2	7
平成9年	13	6	19
平成10年	25	5	30
平成11年	30	13	43
平成12年	31	7	38
平成13年	58	17	75
平成14年	55	16	71
平成15年	68	11	79
平成16年	99	17	116
平成17年	100	16	116
平成18年	118	12	130
平成19年	130	28	158
平成20年	164	31	195
平成21年	147	45	192
平成22年	165	49	214
平成23年	140	50	190
平成24年	108	32	140
平成25年	145	40	185
平成26年	130	42	172
平成27年	149	41	190
平成28年	119	31	150
平成29年	100	33	133
平成30年	95	28	123
平成31年	87	20	107
令和2年	75	19	94
合 計	2405	623	3028

（2）感染経路別（累計）

区分	HIV感染者 報告数	エイズ患者 報告数	合計
異性間性的接触	285	119	404
同性間性的接触	1916	389	2305
静注薬物使用	6	1	7
母子感染	2	1	3
凝固因子製剤（注）	0	0	0
その他	47	22	69
不明	149	91	240
合 計	2405	623	3028

（3）年齢区分（累計）

区分	HIV感染者 報告数	エイズ患者 報告数	合計
20歳未満	29	2	31
20歳代	860	76	936
30歳代	916	181	1097
40歳代	420	185	605
50歳代	110	121	231
60歳以上	70	58	128
合 計	2405	623	3028

（4）国籍・性別（累計）

区分	HIV感染者 報告数	エイズ患者 報告数	合計
日本人 男性	2183	578	2761
女性	39	7	46
その他・不明 男性	146	25	171
女性	37	13	50
合 計	2405	623	3028

（5）感染地域別（累計）

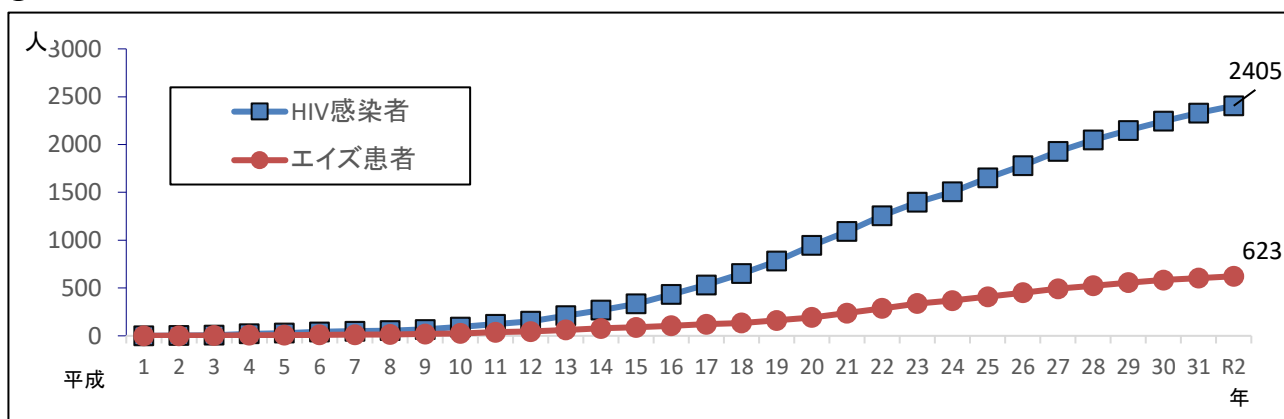
区分	HIV感染者 報告数	エイズ患者 報告数	合計
国 内	2151	506	2657
海 外	100	34	134
不 明	154	83	237
合 計	2405	623	3028

注）後天性免疫不全症候群の予防に関する法律施行後（平成元年2月17日以降。平成11年4月1日より「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に統合）血液凝固因子製剤が原因とされる方は、法による報告から除外されています。

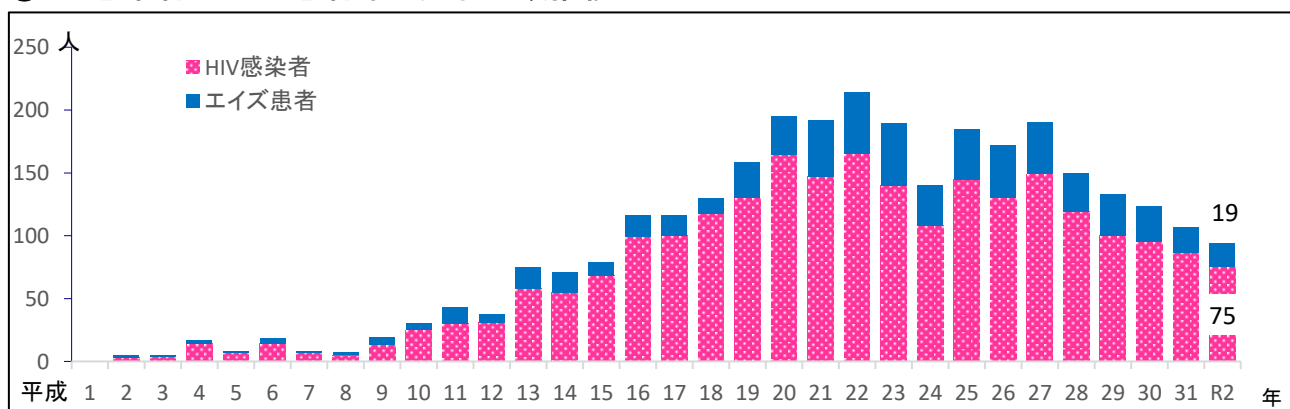
大阪市におけるHIV感染者・エイズ患者の状況について（令和2年）

（令和2年第1週～53週診断届出分）

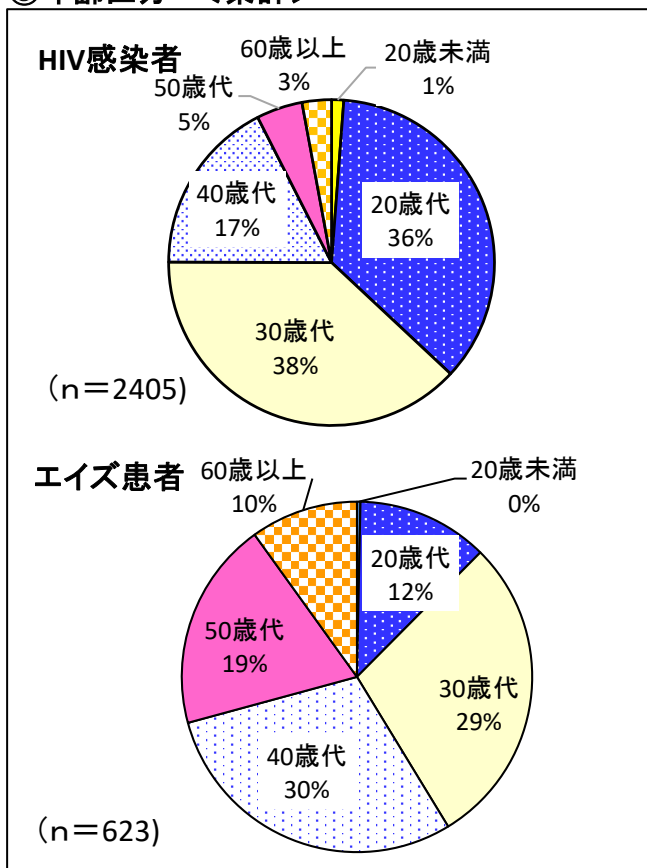
①HIV感染者・エイズ患者の年次推移＜累計＞



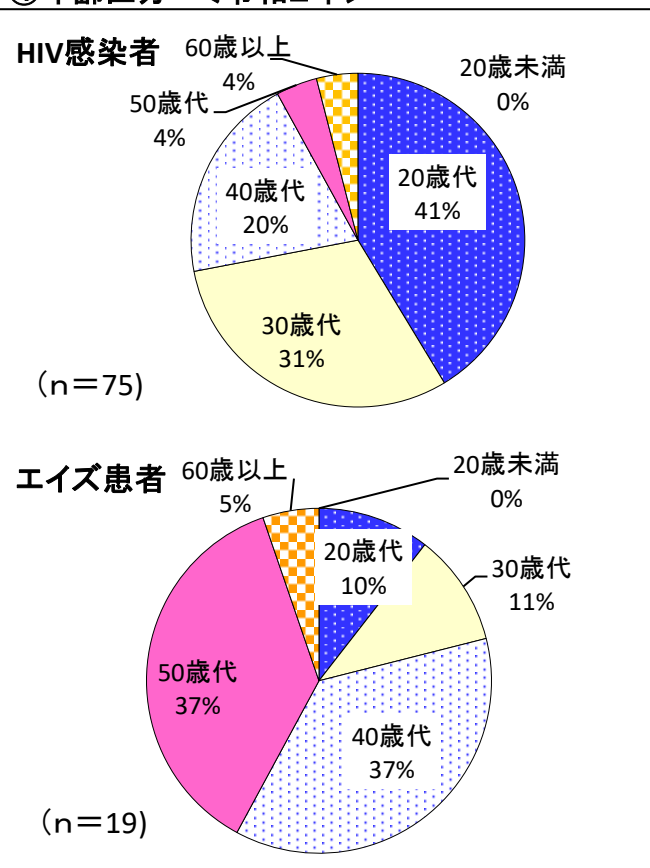
②HIV感染者・エイズ患者年次別届出数推移



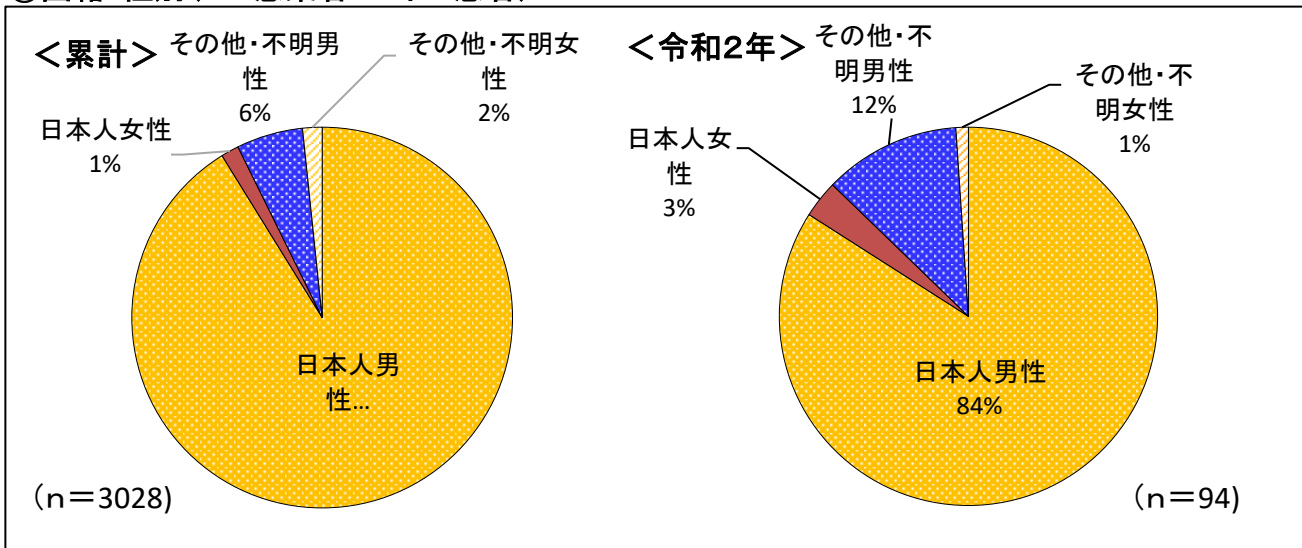
③年齢区分 ＜累計＞



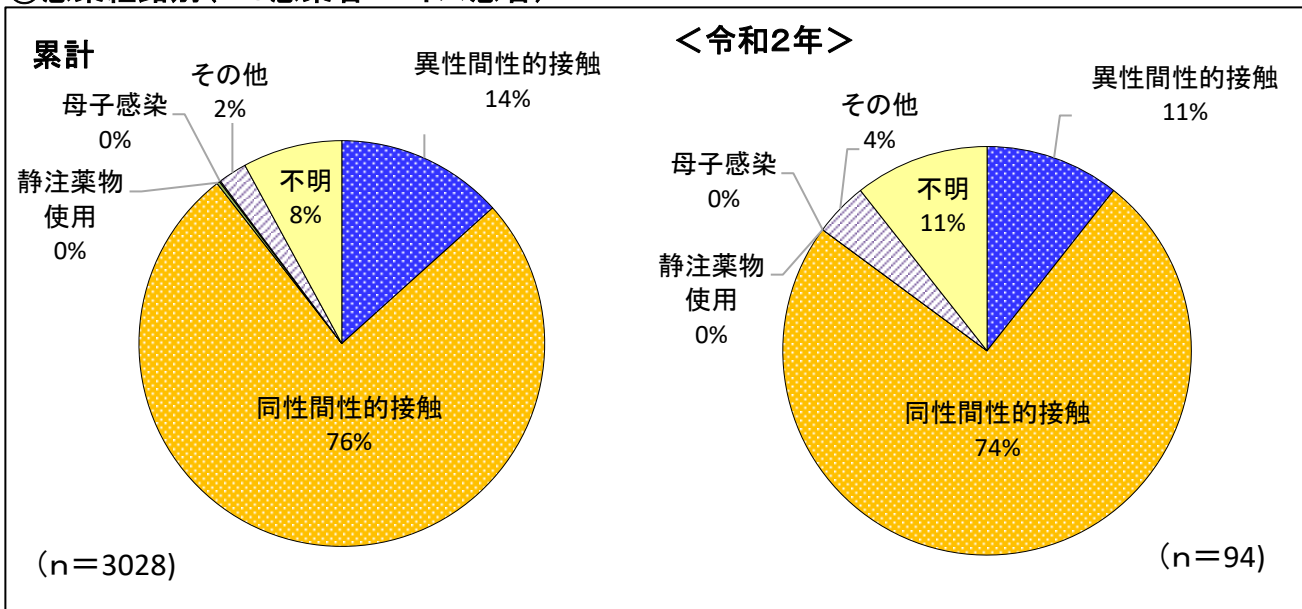
④年齢区分 ＜令和2年＞



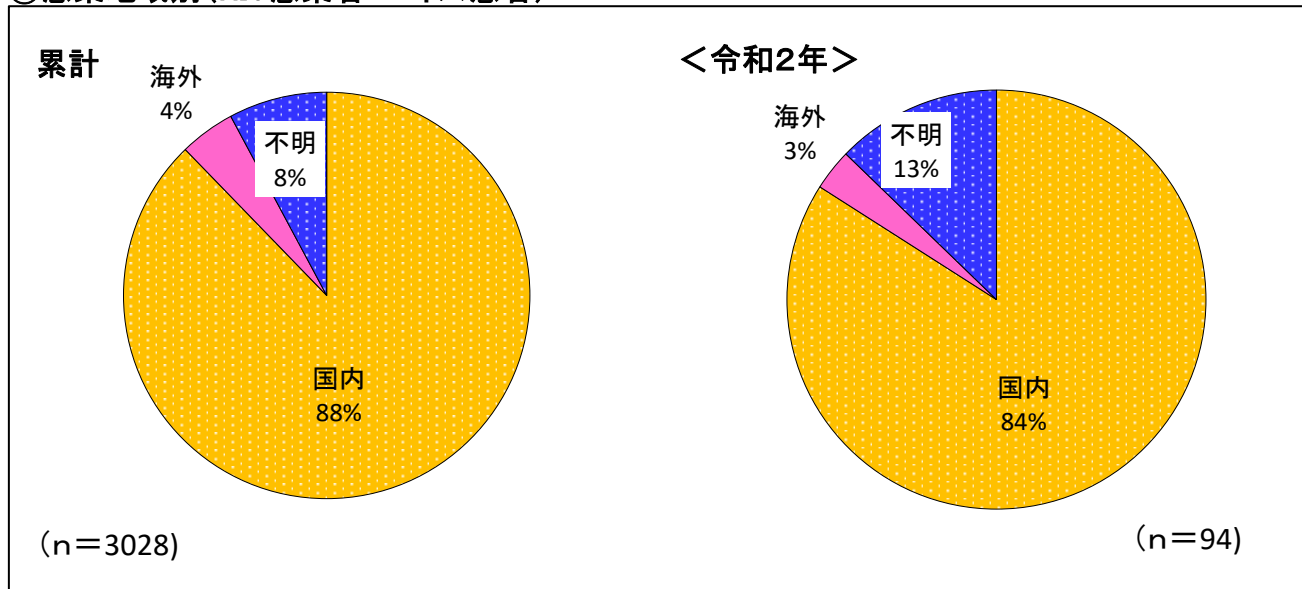
⑤国籍・性別(HIV感染者・エイズ患者)



⑥感染経路別(HIV感染者・エイズ患者)



⑦感染地域別(HIV感染者・エイズ患者)



【令和2年度HIV検査（新型コロナウイルス感染症の影響を勘案して推計）】

1 HIV検査受検者数（全体）

実施施設	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	推計*2
北区	受検者数	74		252	280	174	216	249	189	169	166	184	204	2,157	
中央区	受検者数	65		172	129	124	145	143	117	125	98	115	105	1,338	
淀川区	受検者数	41		102	63	80	74	70	62	78	48	65	82	765	
3区小計	受検者数	180	0	526	472	378	435	462	368	372	312	364	391	4,260	4,896
dista	受検者数			12	32		15		15		28		12	114	114
委託検査場	受検者数	67	0	463	401	388	413	489	387	418	416	341	383	4,166	
合計	受検者数	247	0	1,001	905	766	863	951	770	790	756	705	786	8,540	
委託検査場*1	受検者数 × 定員削減割合			772	668	647	688	815	484	523	520	426	479	6022	7,226
HIV検査受検者総数（推計）															12,236

*1 定員（50名）を削減した割合を乗じて推計 6月～10月：受検者数×50/30 11月～3月：受検者数×50/40

*2 4月～5月中止しなかった場合の受検者数の推計 6月～3月の受検者数×12か月/10か月

5

2 HIV検査受検者数（MSM）

○受検者アンケート回答数（3区・委託検査場のみ）

回答者合計	7,189
MSM以外男性	3,181
女性	1,934
MSM*3	1,931 26.86%
不明	143

○MSM推計人数

	受検者数	MSM受検者数
3区・委託検査場	*4 12,122	*5 3,256
dista	114	114
合計	12,236	3,370
		MSM受検者数（推計）
		27.54% MSM受検割合（推計）

*3 受検者アンケート項目に、性別と性行為相手の性別（男性・女性・両方）の設問があり、性別が男性で性行為相手の性別が男性又は両方の者をMSMとしています。

*4 3区受検者推計（4,896人）＋委託検査場受検者推計（7,226人）＝12,122人

*5 3区・委託検査場のMSMの推計人数 3区・委託検査場の受検者総数推計（12,122人）×受検者アンケートでのMSM割合（26.86%）

《令和2年 HIV感染者・AIDS患者の年間新規報告数（速報値）》

【概要】

1. 今回の報告期間は、令和2年の約1年間
(令和2年1月1日～令和2年12月27日までの四半期ごとの合計)
2. 新規HIV感染者報告数は、740件（過去20年間で、17番目の報告数）
3. 新規AIDS患者報告数は、336件（過去20年間で、16番目の報告数）
4. HIV感染者とAIDS患者を合わせた新規報告数は1,076件（過去20年間で、17番目の報告数）

【感染経路・年齢等の動向（速報値）】

1. 新規HIV感染者：
 - 同性間性的接触によるものが536件（全HIV感染者報告数の約72%）
 - 異性間性的接触によるものが95件（全HIV感染者報告数の約13%）
 - 静注薬物によるものは5件
 - 母子感染によるものは1件
 - 年齢別では、特に20～40歳代が多い。
2. 新規AIDS患者：
 - 同性間性的接触によるものが186件（全AIDS患者報告数の約55%）
 - 異性間性的接触によるものが56件（全AIDS患者報告数の約17%）
 - 静注薬物によるものは3件
 - 母子感染によるものは0件
 - 年齢別では、特に30～50歳代が多い。

【検査・相談件数の概況（令和2年1月～12月）】

1. 保健所等におけるHIV抗体検査件数（確定値）は68,998件（過去20年間で、19番目の件数）
2. 保健所等における相談件数（確定値）は66,519件（過去20年間で、20番目の件数）

《まとめ》

1. 速報値ではあるが、令和2年の新規HIV感染者報告数は昨年と比べて減少（R1 903件→R2 740件）し、新規AIDS患者報告数は横ばい（R1 333件→R2 336件）であった。ただし、2019年12月に発生した新型コロナウイルス感染症に伴う検査機会の減少等の影響で検査件数等が減少しており、無症状感染者が十分に把握できていない可能性に留意する必要がある。
2. 新規HIV感染者及び新規AIDS患者報告の感染経路は、性的接触によるものが7割以上で、男性同性間性的接触によるものが多い。
3. 献血における10万件当たりの陽性件数は昨年と比べて増加した。その原因は現時点で定かではなく、引き続き、注視する必要がある。併せて、感染の可能性がある方への医療機関への受診勧奨や、保健所等での無料・匿名検査の利用を呼びかけるなどの取組を行う必要がある。
4. 新規報告数全体に占めるAIDS患者報告者数の割合は約3割であるが、新規HIV感染者報告数の減少により昨年から上昇しており、注視する必要がある。自治体におかれては、エイズ予防指針を踏まえ、利便性に配慮した検査相談体制を推進していただきたい。
5. HIV感染症は予防が可能な感染症である。HIVに感染していない者においては、適切な予防策をとること、HIVに感染した者においては、まずは自分の感染を知ることが、個人においては早期治療に、社会においては感染の拡大防止に結びつくため、重要となる。国民の皆様には、梅毒などの性感染症を含め、保健所等での無料・匿名の相談や検査の機会を積極的に利用いただきたい。

新規H I V感染者・エイズ患者報告数、検査・相談件数推移

新規HIV感染者・エイズ患者報告数

S63まで	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	合 計
39	21	31	38	51	86	136	169	234	250	231	301	329	332	308	336	385	367	406	418	431	431	469	473	447	484	455	428	437	413	377	333	336	9,982
78	80	66	200	442	277	298	277	376	397	422	530	462	621	614	640	780	832	952	1,082	1,126	1,021	1,075	1,056	1,002	1,106	1,091	1,006	1,011	976	940	903	740	22,479
117	101	97	238	493	363	434	446	610	647	653	831	791	953	922	976	1,165	1,199	1,358	1,500	1,557	1,452	1,544	1,529	1,449	1,590	1,546	1,434	1,448	1,389	1,317	1,236	1,076	32,461

＜上段:エイズ患者報告数 中段:HIV感染者報告数 下段:エイズ患者・HIV感染者の合計＞

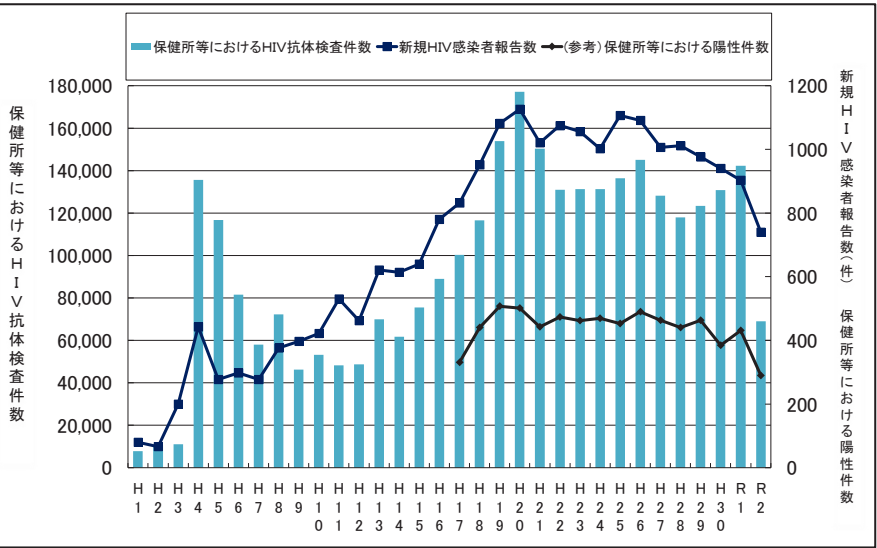
保健所等におけるHIV抗体検査件数

																															確定値		
S63まで	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	合 計
47,470	7,864	10,649	10,980	135,674	116,712	81,495	57,978	72,186	46,237	53,218	48,218	48,754	69,925	61,652	75,539	89,004	100,287	116,550	153,816	177,156	150,252	130,930	131,243	131,235	136,400	145,048	128,241	118,005	123,432	130,759	142,260	68,998	3,118,167
(参考) 保健所等における陽性件数																	331	440	507	501	442	473	462	469	453	490	463	440	463	385	431	290	—

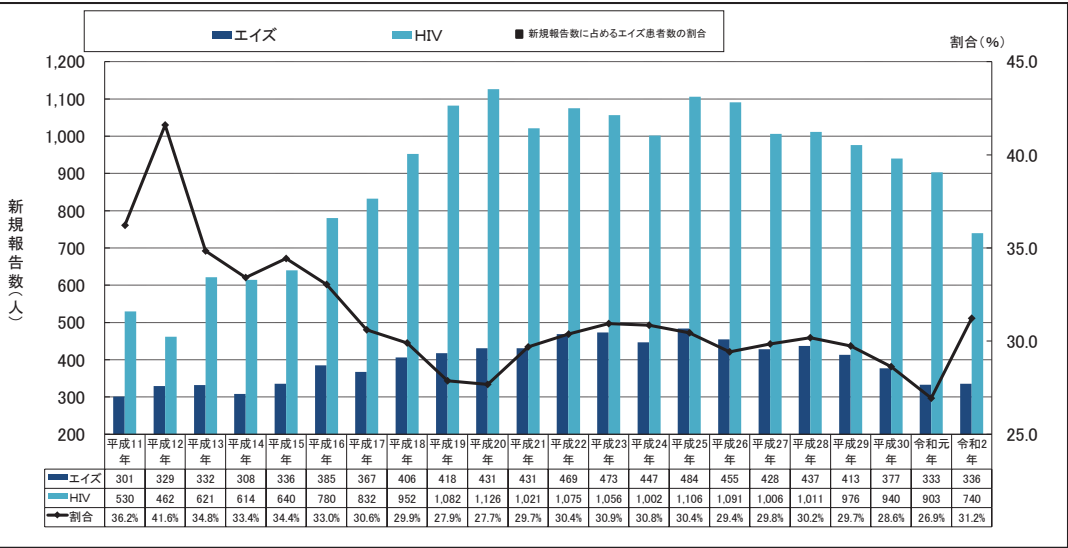
保健所等における相談件数

																															確定値		
S63まで	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	合 計
132,004	14,603	17,458	18,002	251,926	245,299	175,837	124,735	172,641	96,735	111,046	103,206	107,266	141,269	108,911	130,153	146,585	161,474	173,651	214,347	230,091	193,271	164,264	163,006	153,583	145,401	150,993	135,282	119,378	123,768	127,830	129,695	66,519	4,550,229

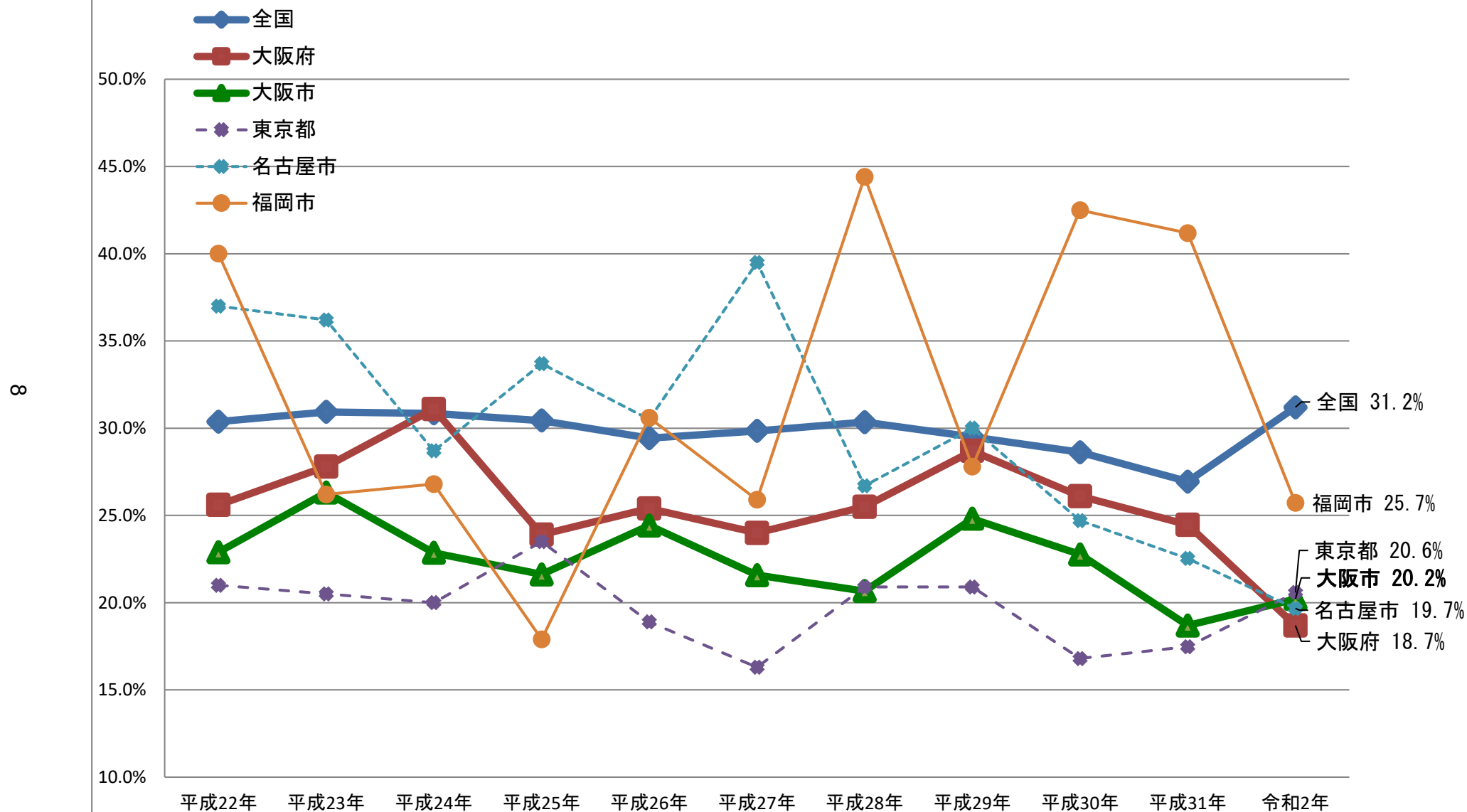
新規HIV感染者報告数、保健所等におけるHIV抗体検査件数



新規HIV感染者・エイズ患者報告数に占めるエイズ患者数の割合



新規報告数(HIV感染者＋エイズ患者)に占めるエイズ患者の割合



令和2年 後天性免疫不全症候群 発生届出医療機関別割合(大阪市・大阪府)

大阪府

届出医療機関種別		HIV・エイズ 届出医療機関割合	
HIV	保健所/保健センター	22 件	(19.3 %)
	委託検査場	19 件	(16.7 %)
	診療所	18 件	(15.8 %)
	病院(拠点病院以外)	7 件	(6.1 %)
	エイズ拠点病院	23 件	(20.2 %)
エイズ	診療所	0 件	(0.0 %)
	病院(拠点病院以外)	10 件	(8.8 %)
	エイズ拠点病院	15 件	(13.2 %)
合計		114 件	(100.1 %)

※診断年月日を基準に集計。(大阪市含む)

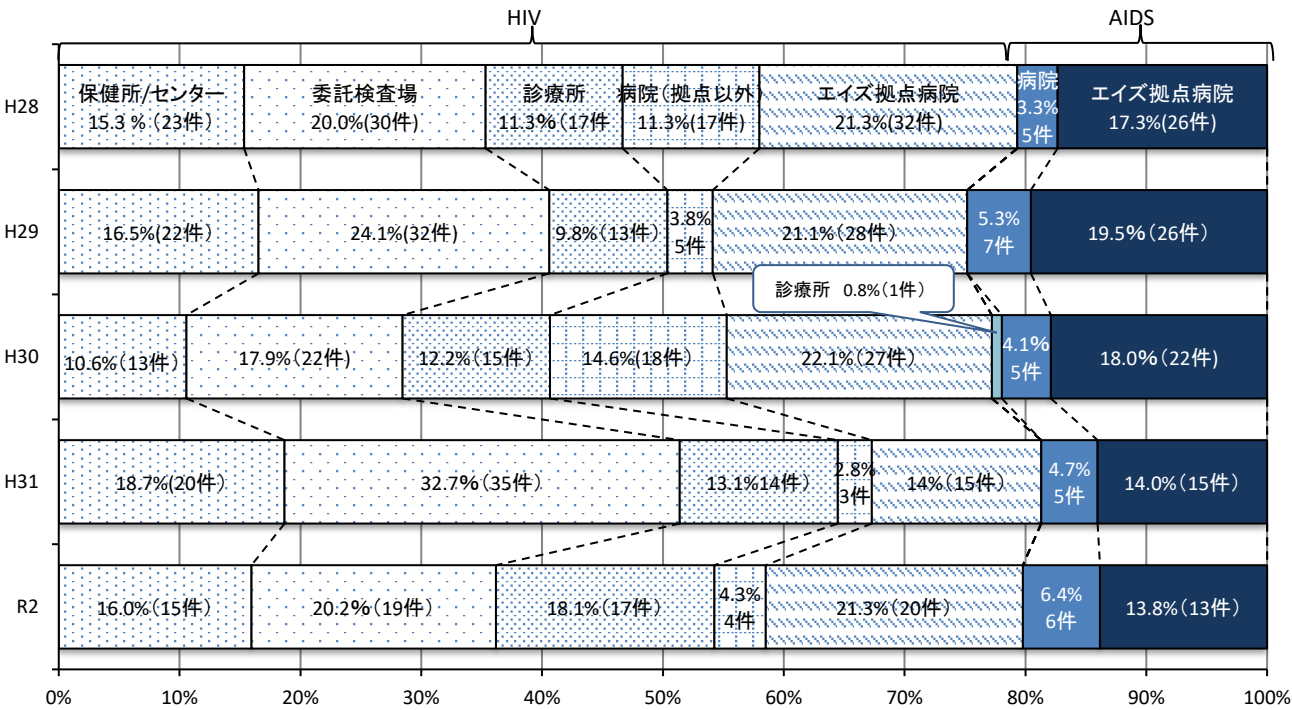
大阪市

届出医療機関種別		HIV・エイズ 届出医療機関割合	
HIV	保健所/保健センター	15 件	(16.0 %)
	委託検査場	19 件	(20.2 %)
	診療所	17 件	(18.1 %)
	病院(拠点病院以外)	4 件	(4.2 %)
	エイズ拠点病院	20 件	(21.3 %)
エイズ	診療所	0 件	(0.0 %)
	病院(拠点病院以外)	6 件	(6.4 %)
	エイズ拠点病院	13 件	(13.8 %)
合計		94 件	(100.0 %)

※診断年月日を基準に集計。

HIV届出数(エイズを除く)75件のうち、保健所・保健福祉センター及び委託検査場の占める割合は36.2%

大阪市届出医療機関割合 年次推移(平成28年～令和2年)



後天性免疫不全症候群 発生届出件数・医療機関種別(大阪市・大阪府)

(平成28年～令和2年累計)

※大阪府:大阪市は除く

大阪市届出医療機関	HIV届出件数	エイズ届出件数
保健所/保健センター	93	0
委託検査場	138	0
診療所	76	1
病院(拠点病院以外)	47	28
エイズ拠点病院	122	102
合計	476	131

大阪府届出医療機関種別	HIV届出件数	エイズ届出件数
保健所/保健センター	131	0
委託検査場	137	0
診療所	81	2
病院(拠点病院以外)	72	70
エイズ拠点病院	150	127
合計	571	199

